

野村新世界高金利通貨投信 (毎月分配型)

運用報告書(全体版)

第178期(決算日2022年10月17日) 第179期(決算日2022年11月15日) 第180期(決算日2022年12月15日)
第181期(決算日2023年1月16日) 第182期(決算日2023年2月15日) 第183期(決算日2023年3月15日)

作成対象期間(2022年9月16日～2023年3月15日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2007年11月27日から2025年9月16日までです。	
運用方針	主として、円建ての外国投資信託であるグローバル・カレンシー・ファンド受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い複数の通貨を選定のうえ当該通貨建ての債券等を実質的に投資し、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行ないます。 各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、グローバル・カレンシー・ファンド受益証券への投資を中心としますが、各受益証券への投資比率には特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定することを基本とします。	
主な投資対象	野村新世界高金利通貨投信	グローバル・カレンシー・ファンド受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	グローバル・カレンシー・ファンド	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村新世界高金利通貨投信	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への直接投資は行ないません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行ないません。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行ないます。ただし、基準価額水準等を勘案し、安定分配相当額のほか、分配原資の範囲内で委託者が決定する額を付加して分配する場合があります。 留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。	

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
154期(2020年10月15日)	5,074		20	△0.7	0.0	—	98.2	8,819
155期(2020年11月16日)	5,112		20	1.1	0.0	—	99.0	8,817
156期(2020年12月15日)	5,159		20	1.3	0.0	—	98.9	8,815
157期(2021年1月15日)	5,172		20	0.6	0.0	—	98.3	8,746
158期(2021年2月15日)	5,233		20	1.6	0.0	—	97.9	8,744
159期(2021年3月15日)	5,353		20	2.7	0.0	—	99.4	8,827
160期(2021年4月15日)	5,279		20	△1.0	0.0	—	98.2	8,611
161期(2021年5月17日)	5,394		20	2.6	0.0	—	99.3	8,712
162期(2021年6月15日)	5,430		20	1.0	0.0	—	98.0	8,696
163期(2021年7月15日)	5,313		20	△1.8	0.0	—	99.0	8,423
164期(2021年8月16日)	5,310		20	0.3	0.0	—	97.4	8,362
165期(2021年9月15日)	5,331		20	0.8	0.0	—	98.5	8,310
166期(2021年10月15日)	5,432		20	2.3	0.0	—	97.5	8,412
167期(2021年11月15日)	5,442		20	0.6	0.0	—	97.2	8,307
168期(2021年12月15日)	5,300		20	△2.2	0.0	—	98.1	8,028
169期(2022年1月17日)	5,415		20	2.5	0.0	—	99.0	8,134
170期(2022年2月15日)	5,433		20	0.7	0.0	—	97.7	8,121
171期(2022年3月15日)	5,484		20	1.3	0.0	—	98.5	8,148
172期(2022年4月15日)	6,006		20	9.9	0.0	—	97.8	8,793
173期(2022年5月16日)	5,724		20	△4.4	0.0	—	99.1	8,276
174期(2022年6月15日)	5,991		20	5.0	0.0	—	98.6	8,569
175期(2022年7月15日)	5,787		20	△3.1	0.0	—	99.2	8,232
176期(2022年8月15日)	5,918		20	2.6	0.0	—	97.8	8,341
177期(2022年9月15日)	6,216		20	5.4	0.0	—	98.1	8,656
178期(2022年10月17日)	6,117		20	△1.3	0.0	—	98.4	8,493
179期(2022年11月15日)	6,041		20	△0.9	0.0	—	98.3	8,342
180期(2022年12月15日)	5,899		20	△2.0	0.0	—	98.9	8,106
181期(2023年1月16日)	5,755		20	△2.1	0.0	—	99.4	7,878
182期(2023年2月15日)	5,899		20	2.8	0.0	—	98.8	8,033
183期(2023年3月15日)	5,889		20	0.2	0.0	—	98.6	7,982

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準	価 額	債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 証 入 比 率
			騰 落 率			
第178期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2022年 9 月15日	6,216	—	0.0	—	98.1
	9 月末	5,996	△3.5	0.0	—	98.3
	(期 末)					
	2022年10月17日	6,137	△1.3	0.0	—	98.4
第179期	(期 首)					
	2022年10月17日	6,117	—	0.0	—	98.4
	10月末	6,117	0.0	0.0	—	98.8
	(期 末)					
	2022年11月15日	6,061	△0.9	0.0	—	98.3
第180期	(期 首)					
	2022年11月15日	6,041	—	0.0	—	98.3
	11月末	5,951	△1.5	0.0	—	98.6
	(期 末)					
	2022年12月15日	5,919	△2.0	0.0	—	98.9
第181期	(期 首)					
	2022年12月15日	5,899	—	0.0	—	98.9
	12月末	5,857	△0.7	0.0	—	99.2
	(期 末)					
	2023年 1 月16日	5,775	△2.1	0.0	—	99.4
第182期	(期 首)					
	2023年 1 月16日	5,755	—	0.0	—	99.4
	1 月末	5,854	1.7	0.0	—	99.0
	(期 末)					
	2023年 2 月15日	5,919	2.8	0.0	—	98.8
第183期	(期 首)					
	2023年 2 月15日	5,899	—	0.0	—	98.8
	2 月末	6,043	2.4	0.0	—	99.0
	(期 末)					
	2023年 3 月15日	5,909	0.2	0.0	—	98.6

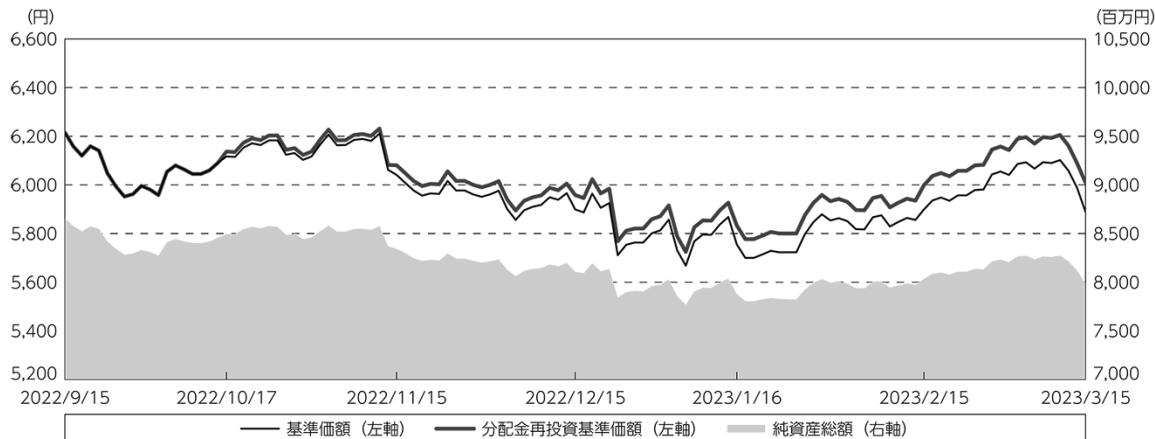
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第178期首：6,216円

第183期末：5,889円 (既払分配金(税込み)：120円)

騰落率：△ 3.3% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首(2022年9月15日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首の基準価額は6,216円、当作成期末は5,889円となりました。

- ・ 投資通貨の円に対する為替変動
- ・ 保有する債券等からの利息収入

○投資環境

・為替レート

当作成期首は、日銀が24年ぶりとなる円買い・米ドル売りの為替介入を実施したことに加え、欧米の各国中央銀行が進める金融引き締めで、世界的な景気悪化が避けられないとの懸念が強まり、高金利通貨は下落しました。その後は、英国で市場の大混乱を招いた大型減税計画が撤回され、新首相に元財務相が就任したことなどを好感して上昇基調となりました。しかし、2022年11月には、ポーランドにミサイルが着弾したことで、地政学的リスクが意識されたことや、ゼロコロナ政策に対する抗議活動が中国各地に広がったことで、リスク回避の動きが強まり、高金利通貨は下落基調に転じました。その後も、FRB（米連邦準備制度理事会）の利上げペースが減速するとの見方が優勢になると、円高・米ドル安の流れとなり、高金利通貨の下落基調は続きました。日銀がイールドカーブ・コントロール（長短金利操作）下での10年物国債金利の許容変動幅の拡大を決めると、急激に円高・米ドル安が進み、高金利通貨は急落しました。その後、12月のFOMC（米連邦公開市場委員会）議事要旨で、全ての参加者が利上げの減速で一致したことが示されると、今度は、リスク回避の動きが弱まったことで高金利通貨は上昇基調となりました。日銀総裁が現在の緩和的な金融政策を継続すると発言したことや、ユーロ圏の経済指標が予想外に改善したことから上昇基調はその後も続きました。2023年2月には、米国で労働市場の関連指標や小売売上高などの経済指標の改善が続くと、一転して、FRBが根強いインフレに対応するため政策金利を長期にわたり高水準に維持するとの観測が強まり、米長期金利の上昇に伴って米ドル高となったことなどを背景に、高金利通貨は上昇を続けました。しかし、3月に入り、米国で大手地方銀行が破綻すると、金融システムへの不安からリスク回避の動きが急速に強まったことや、FRBが追加利上げに慎重になるとの見方から円が買われたため、高金利通貨は急落して当作成期末を迎えました。

当作成期間中、当作成期首と当作成期末時点で投資していた通貨の中では、中央銀行が米国を上回る幅の積極的な金融引き締めを行なったメキシコ・ペソの下落率が相対的に小さくなりました。一方、インフレの高進に加え、対外不均衡などファンダメンタルズ（基礎的諸条件）の弱さが嫌気されたコロンビア・ペソの下落率が相対的に大きくなりました。

・債券利回り

当作成期間中、根強いインフレを抑制するため、また、新興国通貨においては自国通貨の安定を図るため、当作成期首と当作成期末時点で投資していた国ではブラジルを除いて複数回の政策金利の引き上げがありました。ブラジルは当作成期間において、4会合連続で政策金利を据え置いています。

○当ファンドのポートフォリオ

【野村新世界高金利通貨投信】

【野村新世界高金利通貨投信】は、[グローバル・カレンシー・ファンド※] および【野村マネー マザーファンド】の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする[グローバル・カレンシー・ファンド]の受益証券を概ね高位に組み入れました。

※2023年3月6日に、「NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド」から「グローバル・カレンシー・ファンド」に名称変更しています。

【グローバル・カレンシー・ファンド】

組み入れ通貨について

当作成期間においても、引き続き、投資対象10カ国の通貨に原則として均等投資を行ないました。投資対象通貨の定期的な見直しのうち、2022年10月は、投資対象10通貨からハンガリー・フォリントとノルウェー・クローネを除外してチェコ・コルナと米ドルを組み入れました。2023年1月は、ポーランド・ズロチとチリ・ペソを除外して、ハンガリー・フォリントとインドネシア・ルピアを組み入れました。

組み入れ債券の資産配分について

現地通貨建てのソブリン債や、市場規模・流動性等を考慮した上で、選定した通貨建ての債券の代替として、米ドル建ての債券を組み入れ、為替予約取引などを活用し、ファンドの利回り向上に努めました。

組入比率については、投資対象通貨の組入比率を高位に維持しました。

デュレーション（金利感応度）※は、利回り変化による債券価格変動の影響を少なくするため、概ね1年以内を維持しました。

※デュレーション：金利がある一定の割合で変動した場合、債券・資産の価格がどの程度変化するかを示す指標です。この値が大きいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が大きくなり、またこの値が小さいほど金利変動に対する債券・資産価格の変動率が小さくなります。

組み入れ債券の信用格付け配分について

市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として、米ドル建ての債券や短期有価証券等を為替予約取引などと合わせて活用しており、組み入れた債券の格付けの平均はAAA～AA格でした。

ポートフォリオの利回り水準について

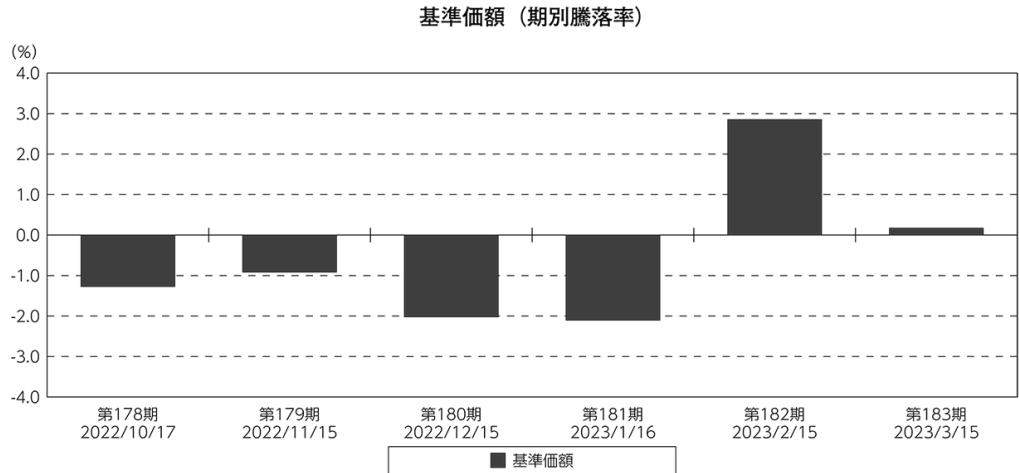
ポートフォリオの利回り水準は、各国で政策金利の引き上げが相次いだことから、当作成期首から当作成期末までを通して、概ね7%台後半から9%の間で推移しました。

【野村マネー マザーファンド】

残存1年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、原則として金利水準や為替見通し等を勘案して3ヵ月毎に投資対象国を見直します。当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、各期毎の利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期
	2022年9月16日～ 2022年10月17日	2022年10月18日～ 2022年11月15日	2022年11月16日～ 2022年12月15日	2022年12月16日～ 2023年1月16日	2023年1月17日～ 2023年2月15日	2023年2月16日～ 2023年3月15日
当期分配金	20	20	20	20	20	20
(対基準価額比率)	0.326%	0.330%	0.338%	0.346%	0.338%	0.338%
当期の収益	13	13	13	13	17	13
当期の収益以外	6	6	6	6	2	6
翌期繰越分配対象額	314	308	301	295	293	287

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

【野村新世界高金利通貨投信】

ファンドの商品性に従い、[グローバル・カレンシー・ファンド] 受益証券への投資比率を引き続き、高位に維持する方針です。

【グローバル・カレンシー・ファンド】

新興国を含む世界の中で相対的に金利が高い通貨の中から、為替見通しを勘案して複数の通貨を選定し、当該通貨建ての債券等の円ベースでのリターンの追求を図り、インカムゲインの獲得と中長期的な信託財産の成長を目指し運用を行ないます。当面の投資環境および投資戦略については、以下のような見通しを持っております。

・投資環境

金融市場では、ウクライナ情勢、実体経済活動データ、インフレに対する各国中央銀行の政策対応に左右される展開が続くと予想されます。米国では、根強いインフレを抑制するため、FRBによる金融引き締めが長期化するとの見方が強まっていましたが大手地方銀行の破綻をきっかけに、金融システムへの不安から追加利上げに慎重になるとの見方が急浮上するなど、金融政策の先行きが見通しにくい状況となっています。

このような市場環境の下ではあるものの、高金利通貨に対しては、利回りと通貨の安定性のバランスを重視した中立的なスタンスをとる方針です。新興国通貨への資金流入が回復傾向にあり、バリュエーション（投資価値評価）をポジティブに見ています。また、インフレ率が依然として高く、実質利回りを低下させているものの、新興国通貨のファンダメンタルズは、中央銀行の金融引き締めサイクルにより、下支えされていると見ています。

一方、ウクライナ情勢をはじめとした地政学的リスク、インフレ動向、金融政策などをリスク要因として考え、注視しています。

・投資戦略

新興国を含む世界の中で相対的に金利水準が高く、為替見通しが良好な10通貨を選定して投資し、ポートフォリオのデュレーションは原則として0～2年程度を維持します。通貨別の配分については原則として等分とすることを基本とします。また、市場規模や流動性等を考慮の上、選定した通貨建ての債券等の代替として為替予約取引なども活用します。

当ファンドは、引き続き、各対象通貨のファンダメンタルズの変化が市場に与える影響などを十分に注視し、運用を行なう方針です。

〔野村マネー マザーファンド〕

残存 1 年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご留意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化について

店頭デリバティブ取引等の金融取引に関して、国際的に規制の強化が行なわれており、ファンドが実質的に活用する当該金融取引が当該規制強化等の影響をうけ、当該金融取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合があります。その場合、追加的に現金等を保有するため、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年 9 月16日～2023年 3 月15日)

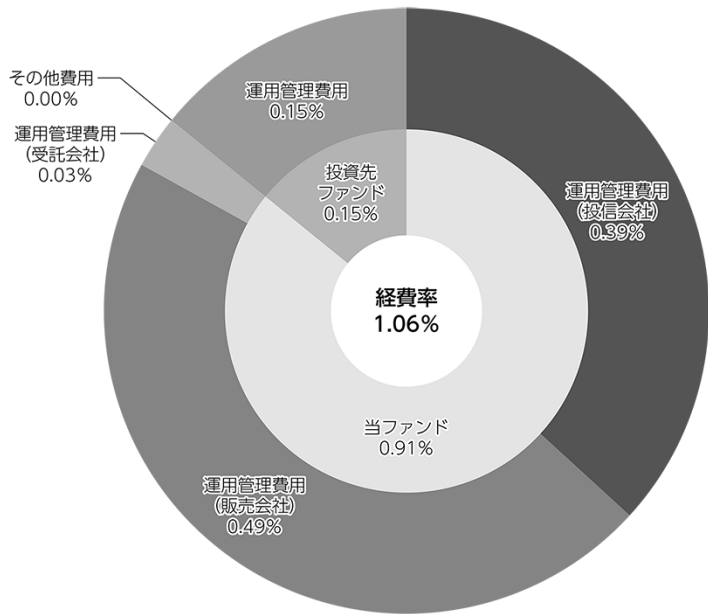
項 目	第178期～第183期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 27	% 0.453	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(11)	(0.191)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(15)	(0.245)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	27	0.454	
作成期間の平均基準価額は、5,969円です。			

- * 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- * 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
- * その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
- * 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。
- * 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（１口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.06%です。



(単位: %)

経費率(①+②)	1.06
①当ファンドの費用の比率	0.91
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.15

- (注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。
- (注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。
- (注) 各比率は、年率換算した値です。
- (注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。
- (注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。
- (注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。
- (注) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。
- (注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年9月16日～2023年3月15日)

投資信託証券

銘柄		第178期～第183期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	グローバル・カレンシー・ファンド※	口 —	千円 —	口 338,987,126	千円 220,000

※金額は受け渡し代金。

※金額の単位未満は切り捨て。

※旧「NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド」。2023年3月6日よりファンド名を変更。

○利害関係人との取引状況等

(2022年9月16日～2023年3月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年3月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		第177期末	第183期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	グローバル・カレンシー・ファンド	12,594,352,753	12,255,365,627	7,867,944	98.6
	合計	12,594,352,753	12,255,365,627	7,867,944	98.6

※比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

※評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘柄		第177期末	第183期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
	野村マネー マザーファンド	982	982	1,001

※口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年3月15日現在)

項 目	第183期末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 7,867,944	% 98.1
野村マネー マザーファンド	1,001	0.0
コール・ローン等、その他	148,658	1.9
投資信託財産総額	8,017,603	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第178期末	第179期末	第180期末	第181期末	第182期末	第183期末
	2022年10月17日現在	2022年11月15日現在	2022年12月15日現在	2023年1月16日現在	2023年2月15日現在	2023年3月15日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	8,531,150,011	8,376,781,143	8,141,363,348	7,919,163,123	8,068,657,768	8,017,603,101
コール・ローン等	170,016,591	171,161,042	123,320,249	89,947,538	134,230,308	148,656,404
投資信託受益証券(評価額)	8,360,131,357	8,204,618,038	8,017,041,036	7,828,213,522	7,933,425,495	7,867,944,732
野村マネー マザーファンド(評価額)	1,002,063	1,002,063	1,002,063	1,002,063	1,001,965	1,001,965
(B) 負債	37,266,507	34,478,289	35,242,886	40,221,829	35,129,841	35,267,853
未払収益分配金	27,771,221	27,616,865	27,482,286	27,380,648	27,235,083	27,110,291
未払解約金	2,717,798	663,280	1,586,100	6,435,098	1,932,227	2,415,623
未払信託報酬	6,760,988	6,182,998	6,159,483	6,390,617	5,948,133	5,728,029
未払利息	219	258	183	77	77	115
その他未払費用	16,281	14,888	14,834	15,389	14,321	13,795
(C) 純資産総額(A－B)	8,493,883,504	8,342,302,854	8,106,120,462	7,878,941,294	8,033,527,927	7,982,335,248
元本	13,885,610,693	13,808,432,828	13,741,143,319	13,690,324,289	13,617,541,668	13,555,145,976
次期繰越損益金	△ 5,391,727,189	△ 5,466,129,974	△ 5,635,022,857	△ 5,811,382,995	△ 5,584,013,741	△ 5,572,810,728
(D) 受益権総口数	13,885,610,693口	13,808,432,828口	13,741,143,319口	13,690,324,289口	13,617,541,668口	13,555,145,976口
1万口当たり基準価額(C／D)	6,117円	6,041円	5,899円	5,755円	5,899円	5,889円

(注) 第178期首元本額は13,926,754,166円、第178～183期中追加設定元本額は52,409,548円、第178～183期中一部解約元本額は424,017,738円、1口当たり純資産額は、第178期0.6117円、第179期0.6041円、第180期0.5899円、第181期0.5755円、第182期0.5899円、第183期0.5889円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額8,138,762円。

○損益の状況

項 目	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期
	2022年 9 月 16 日～ 2022年10月17 日	2022年10月18日～ 2022年11月15 日	2022年11月16日～ 2022年12月15 日	2022年12月16日～ 2023年 1 月16 日	2023年 1 月17 日～ 2023年 2 月15 日	2023年 2 月16 日～ 2023年 3 月15 日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	25,156,813	25,160,414	24,949,885	24,986,110	24,803,942	24,649,414
受取配当金	25,163,487	25,164,787	24,956,233	24,988,929	24,805,348	24,650,592
支払利息	△ 6,674	△ 4,373	△ 6,348	△ 2,819	△ 1,406	△ 1,178
(B) 有価証券売買損益	△ 127,320,395	△ 95,778,751	△ 186,878,779	△ 188,426,736	204,811,667	△ 6,215,567
売買益	1,134,367	781,262	694,497	427,272	205,769,760	1,872,038
売買損	△ 128,454,762	△ 96,560,013	△ 187,573,276	△ 188,854,008	△ 958,093	△ 8,087,605
(C) 信託報酬等	△ 6,777,269	△ 6,197,886	△ 6,174,317	△ 6,406,006	△ 5,962,454	△ 5,741,824
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 108,940,851	△ 76,816,223	△ 168,103,211	△ 169,846,632	223,653,155	12,692,023
(E) 前期繰越損益金	△4,915,428,413	△5,022,119,186	△5,099,471,324	△5,272,148,153	△5,437,650,071	△5,215,056,297
(F) 追加信託差損益金	△ 339,586,704	△ 339,577,700	△ 339,966,036	△ 342,007,562	△ 342,781,742	△ 343,336,163
(配当等相当額)	(175,027,680)	(174,152,159)	(173,403,703)	(172,912,320)	(172,103,279)	(171,406,981)
(売買損益相当額)	(△ 514,614,384)	(△ 513,729,859)	(△ 513,369,739)	(△ 514,919,882)	(△ 514,885,021)	(△ 514,743,144)
(G) 計 (D + E + F)	△5,363,955,968	△5,438,513,109	△5,607,540,571	△5,784,002,347	△5,556,778,658	△5,545,700,437
(H) 収益分配金	△ 27,771,221	△ 27,616,865	△ 27,482,286	△ 27,380,648	△ 27,235,083	△ 27,110,291
次期繰越損益金 (G + H)	△5,391,727,189	△5,466,129,974	△5,635,022,857	△5,811,382,995	△5,584,013,741	△5,572,810,728
追加信託差損益金	△ 339,586,704	△ 339,577,700	△ 339,966,036	△ 342,007,562	△ 342,781,742	△ 343,336,163
(配当等相当額)	(175,027,680)	(174,152,159)	(173,403,703)	(172,912,320)	(172,103,279)	(171,406,981)
(売買損益相当額)	(△ 514,614,384)	(△ 513,729,859)	(△ 513,369,739)	(△ 514,919,882)	(△ 514,885,021)	(△ 514,743,144)
分配準備積立金	261,700,230	251,557,002	241,581,845	231,783,521	227,413,374	218,111,306
繰越損益金	△5,313,840,715	△5,378,109,276	△5,536,638,666	△5,701,158,954	△5,468,645,373	△5,447,585,871

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2022年 9 月 16 日～2023年 3 月 15 日) は以下の通りです。

項 目	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期
	2022年 9 月 16 日～ 2022年10月17 日	2022年10月18日～ 2022年11月15 日	2022年11月16日～ 2022年12月15 日	2022年12月16日～ 2023年 1 月16 日	2023年 1 月17 日～ 2023年 2 月15 日	2023年 2 月16 日～ 2023年 3 月15 日
a. 配当等収益 (経費控除後)	18,379,837円	18,963,080円	18,775,802円	18,580,228円	24,160,104円	18,907,702円
b. 有価証券売買等損益 (経費控除後・繰越大損金補填後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	175,027,680円	174,152,159円	173,403,703円	172,912,320円	172,103,279円	171,406,981円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	271,091,614円	260,210,787円	250,288,329円	240,583,941円	230,488,353円	226,313,895円
e. 分配対象収益 (a + b + c + d)	464,499,131円	453,326,026円	442,467,834円	432,076,489円	426,751,736円	416,628,578円
f. 分配対象収益 (1 万口当たり)	334円	328円	321円	315円	313円	307円
g. 分配金	27,771,221円	27,616,865円	27,482,286円	27,380,648円	27,235,083円	27,110,291円
h. 分配金 (1 万口当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

○分配金のお知らせ

	第178期	第179期	第180期	第181期	第182期	第183期
1 万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

主要投資対象の一つである円建の外国投資信託のファンド名を以下のようにする所要の約款変更を行ないました。
（旧「NN (C) グローバル・カレンシー・ファンド」⇒新「グローバル・カレンシー・ファンド」）
＜変更適用日：2023年3月6日＞

NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド

2022年3月31日決算

(計算期間:2021年4月1日から2022年3月31日まで)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
投 資 対 象	新興国を含む世界の国の通貨建ての債券(国債、政府機関債、政府保証債、国際機関債、社債、資産担保証券等)およびコマーシャル・ペーパー等の短期証券を主要投資対象とします。また、債券先物、金利先物、為替予約、為替先渡取引等の金融派生商品を利用します。
受託会社兼管理事務 代 行 会 社	BNYメロン・ファンド・マネジメント(ケイマン)リミテッド
投 資 顧 問 会 社	NNインベストメント・パートナーズ B.V.
副管理事務代行会社	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン シンガポール支店
保 管 受 託 銀 行	ザ・バンク・オブ・ニューヨーク メロン

※作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

NN(C)グローバル・カレンシー・ファンド

貸借対照表

	2022年3月31日現在	2021年3月31日現在
資産	円	円
現金および現金等価物	355,613,019	271,852,154
未収入金	—	68,652,420
未収利息	—	6,358,967
公社債評価額	8,745,492,707	8,865,642,831
金融派生商品評価益	299,235,441	91,162,925
資産合計	9,400,341,167	9,303,669,297
負債		
未払分配金	29,051,771	32,120,848
未払解約金	10,000,000	—
未払信託報酬	6,431,217	3,388,991
その他未払費用	265,059,278	78,031,040
金融派生商品評価損	1,452,520	80,457,549
負債合計	311,994,786	193,998,428
純資産合計	9,088,346,381	9,109,670,869
受益権口数	14,509,918,837口	16,060,424,045口
一口当たり純資産価額	0.6264	0.5672

損益計算書

	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
収益	円	円
利息収入	12,868,954	67,410,226
収益合計	12,868,954	67,410,226
費用		
信託報酬	12,313,074	13,889,365
有価証券等保管費用	3,005,506	4,117,471
その他費用	6,346,528	4,645,362
費用合計	21,665,108	22,652,198
投資純損益	△8,796,154	44,758,028
投資に係る実現純損益および 未実現損益		
投資に係る実現純損益	780,031,222	△330,709,720
投資に係る未実現純損益	458,988,884	1,644,167,292
外貨および外国為替予約に係る 実現純損益	2,351,046	5,166,276
包括損益	1,232,574,998	1,363,381,876

純資産額変動計算書

	2021年4月1日から 2022年3月31日まで	2020年4月1日から 2021年3月31日まで
運用	円	円
投資純損益	△8,796,154	44,758,028
投資、外貨および外国為替予約に係る 実現純損益および未実現純損益	1,241,371,152	1,318,623,848
運用による純資産の増減額	1,232,574,998	1,363,381,876
元本異動等		
追加設定元本額	10,000,000	—
一部解約元本額	△900,000,000	△1,060,000,000
分配金額	△363,899,486	△412,003,960
元本異動等による純資産の増減額	△1,253,899,486	△1,472,003,960
純資産の増減額	△21,324,488	△108,622,084
期首純資産	9,109,670,869	9,218,292,953
期末純資産	9,088,346,381	9,109,670,869

組入資産の明細(2022年3月31日現在)

債券

	数量 (額面)	評価金額 (円)	投資比率 (%)
アメリカ			
TREASURY BILL 0 04/21/2022	13,100,000	1,594,725,119	17.55
TREASURY BILL 0 05/19/2022	10,610,000	1,291,275,144	14.21
TREASURY BILL 0 06/16/2022	10,610,000	1,290,568,843	14.20
TREASURY BILL 0 07/14/2022	10,610,000	1,289,417,736	14.19
TREASURY BILL 0 08/11/2022	9,010,000	1,093,566,110	12.03
TREASURY BILL 0 09/08/2022	9,020,000	1,093,715,565	12.03
TREASURY BILL 0 10/06/2022	9,020,000	1,092,224,190	12.02
債券合計		8,745,492,707	96.23

為替予約取引

通貨名	買建/売建	評価金額(円)	投資比率(%)
米ドル	売建	8,879,236,188	97.70
ブラジルレアル	買建	969,662,823	10.67
南アフリカランド	買建	939,627,908	10.34
メキシコペソ	買建	922,961,650	10.16
コロンビアペソ	買建	921,830,481	10.14
チリペソ	買建	911,612,859	10.03
ニュージーランドドル	買建	911,005,631	10.02
カナダドル	買建	902,552,910	9.93
ノルウェークローネ	買建	895,852,687	9.86
インドルピー	買建	889,117,613	9.78
フィリピンペソ	買建	885,794,547	9.75
日本円	買建	27,000,000	0.30

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第20期（決算日2022年8月19日）

作成対象期間（2021年8月20日～2022年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行ない、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行ないます。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行ないません。

野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率	中 率			
	円		%	%	%	百万円
16期(2018年 8 月20日)	10, 206	△0. 0		38. 7	—	13, 511
17期(2019年 8 月19日)	10, 205	△0. 0		59. 3	—	8, 458
18期(2020年 8 月19日)	10, 203	△0. 0		68. 2	—	3, 175
19期(2021年 8 月19日)	10, 200	△0. 0		60. 1	—	9, 159
20期(2022年 8 月19日)	10, 199	△0. 0		57. 5	—	7, 850

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

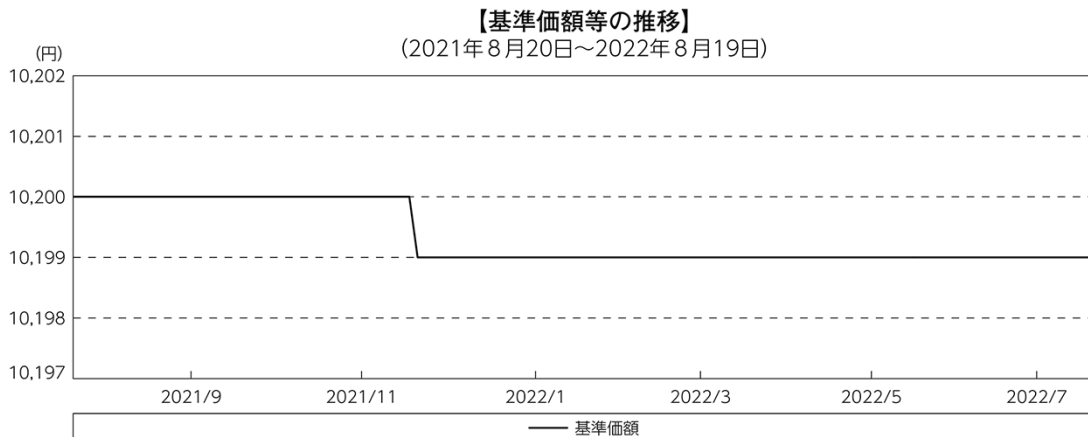
年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落 率	率			
(期 首) 2021年 8 月19日	円		%	%	%	%
	10, 200	—		60. 1	—	—
8 月末	10, 200	0. 0		56. 8	—	—
9 月末	10, 200	0. 0		55. 1	—	—
10 月末	10, 200	0. 0		51. 6	—	—
11 月末	10, 200	0. 0		54. 5	—	—
12 月末	10, 199	△0. 0		52. 1	—	—
2022年 1 月末	10, 199	△0. 0		57. 1	—	—
2 月末	10, 199	△0. 0		57. 5	—	—
3 月末	10, 199	△0. 0		59. 5	—	—
4 月末	10, 199	△0. 0		60. 1	—	—
5 月末	10, 199	△0. 0		62. 0	—	—
6 月末	10, 199	△0. 0		55. 6	—	—
7 月末	10, 199	△0. 0		53. 7	—	—
(期 末) 2022年 8 月19日	10, 199	△0. 0		57. 5	—	—

* 騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券やコール・ローンなどのマイナス金利環境を要因とする支払利息等。

○投資環境

国内経済は、新型コロナウイルス感染症による厳しい状況が緩和される中で、消費や雇用環境などには持ち直しの動きが見られました。このような中、日本銀行は「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」を継続し、2021年12月には、2022年3月末が期限となっていた「新型コロナ対応資金繰り支援特別プログラム」について中小企業向けに部分的な延長を決定しました。

TDB (国庫短期証券) 3ヵ月物の利回りは、期を通して概ね－0.1%台で推移しました。また、無担保コール翌日物金利は0～－0.05%程度で推移しました。

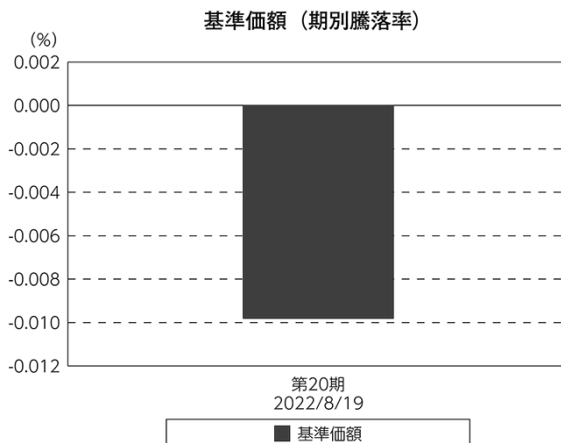
○当ファンドのポートフォリオ

残存１年以内の公社債等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

残存１年以内の公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図って運用いたします。

日本銀行によるマイナス金利政策のもと、主要な投資対象となる公社債の利回りや余資運用の際のコール・ローンの金利もマイナスとなる中、マイナス利回りの資産への投資等を通じて、基準価額が下落することが想定されますのでご注意ください。

引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2021 年 8 月 20 日～2022 年 8 月 19 日)

該当事項はございません。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2021 年 8 月 20 日～2022 年 8 月 19 日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内		千円	千円
	地方債証券	4, 055, 682	—
			(4, 600, 000)
	特殊債券	7, 031, 417	—
			(6, 457, 000)
	社債券（投資法人債券を含む）	2, 136, 048	—
			(3, 130, 000)

* 金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）
* 単位未満は切り捨て。
* （ ） 内は償還等による増減分です。
* 社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○ 利害関係人との取引状況等

(2021 年 8 月 20 日～2022 年 8 月 19 日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	
		$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$	
公社債	百万円 13, 223	百万円 30	% 0. 2	百万円 —	百万円 —	% —

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第 1 項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村証券株式会社です。

○組入資産の明細

(2022年 8 月19日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちB B格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	750,000	750,520	9.6	—	—	—	9.6
	(750,000)	(750,520)	(9.6)	(—)	(—)	(—)	(9.6)
特殊債券	2,430,000	2,431,889	31.0	—	—	—	31.0
(除く金融債)	(2,430,000)	(2,431,889)	(31.0)	(—)	(—)	(—)	(31.0)
金融債券	530,000	530,049	6.8	—	—	—	6.8
	(530,000)	(530,049)	(6.8)	(—)	(—)	(—)	(6.8)
普通社債券	800,000	800,923	10.2	—	—	—	10.2
(含む投資法人債券)	(800,000)	(800,923)	(10.2)	(—)	(—)	(—)	(10.2)
合 計	4,510,000	4,513,382	57.5	—	—	—	57.5
	(4,510,000)	(4,513,382)	(57.5)	(—)	(—)	(—)	(57.5)

* () 内は非上場債で内書きです。
*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
*金額の単位未満は切り捨て。
*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。
*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券		%	千円	千円	
東京都	公募第711回	0.82	300,000	300,218	2022/9/20
福岡県	公募平成24年度第4回	0.84	50,000	50,007	2022/8/24
千葉県	公募平成24年度第5回	0.82	100,000	100,074	2022/9/22
共同発行市場地方債 公募第114回		0.82	300,000	300,220	2022/9/22
小	計		750,000	750,520	
特殊債券(除く金融債)					
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第96回		0.796	300,000	300,221	2022/9/20
日本高速道路保有・債務返済機構承継 財投機関債第13回		2.28	150,000	150,305	2022/9/20
地方公共団体金融機構債券 第40回		0.825	110,000	110,101	2022/9/28
地方公共団体金融機構債券 第41回		0.801	100,000	100,146	2022/10/28
地方公共団体金融機構債券 第42回		0.801	40,000	40,086	2022/11/28
日本政策金融公庫社債 第30回財投機関債		0.825	300,000	300,456	2022/10/26
都市再生債券 財投機関債第68回		0.854	200,000	200,159	2022/9/20
都市再生債券 財投機関債第71回		0.767	200,000	200,131	2022/9/20
日本学生支援債券 財投機関債第60回		0.001	300,000	300,000	2022/9/20
日本学生支援債券 財投機関債第61回		0.001	100,000	100,000	2022/11/18
国際協力機構債券 第14回財投機関債		0.825	300,000	300,221	2022/9/20
東日本高速道路 第48回		0.09	100,000	100,032	2022/12/20
西日本高速道路 第37回		0.09	130,000	130,016	2022/9/20
西日本高速道路 第38回		0.09	100,000	100,010	2022/9/20
小	計		2,430,000	2,431,889	
金融債券					
商工債券 利付第811回い号		0.17	30,000	30,018	2022/12/27
しんきん中金債券 利付第333回		0.09	200,000	200,011	2022/8/26
商工債券 利付(3年)第236回		0.02	300,000	300,019	2022/9/27
小	計		530,000	530,049	
普通社債券(含む投資法人債券)					
伊藤忠商事 第67回社債間限定同順位特約付		0.964	100,000	100,052	2022/9/9
東京三菱銀行 第57回特定社債間限定同順位特約付		2.22	100,000	100,408	2022/10/27
三井不動産 第46回社債間限定同順位特約付		0.964	200,000	200,063	2022/8/30
三菱地所 第111回担保提供制限等財務上特約無		0.929	300,000	300,205	2022/9/14
電源開発 第35回社債間限定同順位特約付		1.126	100,000	100,193	2022/10/20
小	計		800,000	800,923	
合	計		4,510,000	4,513,382	

*額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年8月19日現在)

項 目	当期末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	4,513,382	57.5
コール・ローン等、その他	3,340,370	42.5
投資信託財産総額	7,853,752	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,853,752,692
コール・ローン等	3,326,621,034
公社債(評価額)	4,513,382,357
未収利息	7,215,305
前払費用	6,533,996
(B) 負債	3,470,854
未払解約金	3,470,000
未払利息	854
(C) 純資産総額(A－B)	7,850,281,838
元本	7,697,164,972
次期繰越損益金	153,116,866
(D) 受益権総口数	7,697,164,972口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,199円

(注) 期首元本額は8,979,256,768円、期中追加設定元本額は3,202,453,404円、期中一部解約元本額は4,484,545,200円、1口当たり純資産額は1.0199円です。

○損益の状況 (2021年8月20日～2022年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	23,315,784
受取利息	23,990,043
支払利息	△ 674,259
(B) 有価証券売買損益	△ 24,456,523
売買損	△ 24,456,523
(C) 当期損益金(A＋B)	△ 1,140,739
(D) 前期繰越損益金	179,893,174
(E) 追加信託差損益金	63,852,596
(F) 解約差損益金	△ 89,488,165
(G) 計(C＋D＋E＋F)	153,116,866
次期繰越損益金(G)	153,116,866

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 * 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 * 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)IIプライス(適格機関投資家専用)	1,997,050,289
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)IIプライス(適格機関投資家専用)	1,941,761,887
野村日経225ターゲット(公社債運用移行型)IIプライス(適格機関投資家専用)	1,503,668,510
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30(非課税適格機関投資家専用)	1,248,281,712
野村世界業種別投資シリーズ(マネーボール・ファンド)	441,709,194
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50(適格機関投資家販売制限付)	188,174,367
ノムラ・アジア・シリーズ(マネーボール・ファンド)	128,372,175
野村DC運用戦略ファンド	85,180,134
野村世界高金利通貨投信	34,318,227
野村DC運用戦略ファンド(マイルド)	7,492,405
ネクストコア	2,282,012
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(円コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバル・ハイ・イールド債券投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,834
野村グローバルCB投信(円コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)毎月分配型	984,543
野村グローバルCB投信(円コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(資源国通貨コース)年2回決算型	984,543
野村グローバルCB投信(アジア通貨コース)年2回決算型	984,543
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)毎月分配型	984,252

ファンド名	当期末 元本額
	円
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(円コース)年2回決算型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(豪ドルコース)年2回決算型	984,252
野村ドイツ・高配当インフラ関連株投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型	984,252
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)毎月分配型	983,768
野村米国ブランド株投資(円コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(資源国通貨コース)年2回決算型	983,768
野村米国ブランド株投資(アジア通貨コース)年2回決算型	983,768
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)毎月分配型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(円コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(資源国通貨コース)年2回決算型	983,672
ノムラ・グローバルトレンド(アジア通貨コース)年2回決算型	983,672
野村テンプレート・トータル・リターン Aコース	983,381
野村テンプレート・トータル・リターン Cコース	983,381
野村テンプレート・トータル・リターン Dコース	983,381
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)毎月分配型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(円コース)年2回決算型	983,091
野村グローバル高配当株プレミアム(通貨セレクトコース)年2回決算型	983,091
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース)毎月分配型	982,898

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村アジアハイ・イールド債券投信(アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,898
野村豪ドル債オープン・プレミアム 毎月分配型	982,801
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(欧州通貨コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(円コース)	982,609
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド(豪ドルコース)	982,609
野村日本ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,609
野村日本ブランド株投資(資源国通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村日本ブランド株投資(アジア通貨コース) 年2回決算型	982,609
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,609
野村新世界高金利通貨投信	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村日本ブランド株投資(円コース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(豪ドルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 年2回決算型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 毎月分配型	982,608
野村新米国ハイ・イールド債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	982,608
野村新エマージング債券投信(円コース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	982,608
野村新エマージング債券投信(中国元コース) 年2回決算型	982,608
野村アジアCB投信(毎月分配型)	982,608
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(円コース) 年2回決算型	982,608
野村グローバルREITプレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,608
野村日本ブランド株投資(トルコリラコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 毎月分配型	982,607
野村新エマージング債券投信(中国元コース) 毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 毎月分配型	982,607
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 毎月分配型	982,607
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(円コース) 年2回決算型	982,415
野村日本高配当株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,415
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース) 毎月分配型	982,029

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース) 毎月分配型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(円コース) 年2回決算型	982,029
野村高配当インフラ関連株プレミアム(通貨セレクトコース) 年2回決算型	982,029
野村カルミニャック・ファンド Aコース	981,547
野村カルミニャック・ファンド Bコース	981,547
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース) 毎月分配型	981,451
野村通貨選択日本株投信(米ドルコース) 年2回決算型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 毎月分配型	981,451
野村エマージング債券プレミアム 年2回決算型	981,451
ノムラ THE USA Aコース	981,258
ノムラ THE USA Bコース	981,258
野村グローバルボンド投信 Bコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Dコース	980,489
野村グローバルボンド投信 Fコース	980,489
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 毎月分配型	980,297
野村高配当インフラ関連株ファンド(米ドルコース) 年2回決算型	980,297
グローバル・ストック Bコース	979,528
グローバル・ストック Dコース	979,528
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	626,503
野村豪ドル債オープン・プレミアム 年2回決算型	491,401
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 毎月分配型	398,357
野村通貨選択日本株投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	373,897
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 毎月分配型	177,539
野村通貨選択日本株投信(インドルビーコース) 毎月分配型	149,947
野村通貨選択日本株投信(豪ドルコース) 年2回決算型	132,547
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 毎月分配型	123,377
野村通貨選択日本株投信(ブラジルレアルコース) 年2回決算型	100,946
野村米国ハイ・イールド債券投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,262
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 毎月分配型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,261
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村新米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 毎月分配型	98,261
野村新エマージング債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村新エマージング債券投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 毎月分配型	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(米ドルコース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(円コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(資源国通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(アジア通貨コース) 年2回決算型	98,261
野村米国ブランド株投資(円コース) 毎月分配型	98,261
野村テンブルトン・トータル・リターン Bコース	98,261
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信(通貨セレクトコース) 年2回決算型	98,261
野村米国ハイ・イールド債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村日本ブランド株投資(南アフリカランドコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
野村新米国ハイ・イールド債券投信(トルコリラコース) 年2回決算型	98,260
野村新エマージング債券投信(豪ドルコース) 年2回決算型	98,260
野村グローバルボンド投信 Aコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Cコース	98,049
野村グローバルボンド投信 Eコース	98,049
野村環境リーダーズ戦略ファンド Aコース	98,020

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村環境リーダーズ戦略ファンド Bコース	98,020
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Aコース	98,011
野村ブラックロック循環経済関連株投信 Bコース	98,011
(年3%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
(年6%目標払出)のむらっぴ・ファンド(普通型)	98,001
グローバル・ストック Aコース	97,953
グローバル・ストック Cコース	97,953
野村通貨選択日本株投信(インドルピーコース) 年2回決算型	63,772
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 毎月分配型	48,092
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 年2回決算型	41,054
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 毎月分配型	27,600
野村通貨選択日本株投信(中国元コース) 毎月分配型	23,859
野村通貨選択日本株投信(トルコリラコース) 年2回決算型	18,851
野村通貨選択日本株投信(インドネシアルピアコース) 年2回決算型	14,308
野村通貨選択日本株投信(ロシアルーブルコース) 年2回決算型	13,741
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA向け)	10,000
野村米国ハイ・イールド債券投信(ユーロコース) 年2回決算型	9,826
野村新エマージング債券投信(南アフリカランドコース) 年2回決算型	9,826
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Aコース	9,818
野村DCテンブルトン・トータル・リターン Bコース	9,818
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,809
野村日本ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,809
野村日本ブランド株投資(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,809
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,808
野村アジアハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,808
野村米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,808

ファンド名	当期末
	元本額
	円
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村米国ブランド株投資(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,807
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,807
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 毎月分配型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(米ドルコース) 年2回決算型	9,805
野村新米国ハイ・イールド債券投信(メキシコペソコース) 年2回決算型	9,805
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 毎月分配型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(円コース) 年2回決算型	9,803
野村高配当インフラ関連株ファンド(通貨セレクトコース) 年2回決算型	9,803
ノムラ新興国債券ファンズ(野村SMA・EW向け)	9,801
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド(野村SMA・EW向け)	9,801
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 毎月分配型	9,797
野村PIMCO米国投資適格債券戦略ファンド(為替ヘッジあり) 年2回決算型	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Aコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Bコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Cコース	9,797
野村ウエスタン・世界債券戦略ファンド Dコース	9,797
野村ファンドラップ債券プレミア	9,795
野村ファンドラップオルタナティブプレミア	9,795
野村グローバル・クオリティ・グロース Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村グローバル・クオリティ・グロース Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Aコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村MFSグローバル・リサーチ・フォーカス株式 Bコース(野村SMA・EW向け)	9,794
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 年2回決算型	3,114
野村通貨選択日本株投信(ユーロコース) 毎月分配型	966

○お知らせ

該当事項はございません。